

ベスタクスが自社の VCI-400 DJ MIDI コントローラーに XMOS を採用

英ブリストル、米カリフォルニア州バーリンゲーム -- (ビジネスワイヤ) -- 業界初の 32ビットイベント駆動型 3 組み込みプロセッサの開発企業 [XMOS®](#) は、[ベスタクス・コーポレーション](#) が多彩な制御機能と超高音質を実現する同社のプロ用 4 チャンネル DJ MIDI コントローラー「VCI-400」に XMOS のイベント駆動型プロセッサを採用したと発表しました。

新たに設計されたこのオーディオインターフェースは、XMOS の非同期高速 USB オーディオプラットフォームを活用して、24-bit/48 kHz のサンプリングレートで低遅延のビットパーフェクトオーディオを提供します。同オーディオシステムは、XMOS デュアルコアプロセッサと厳選したアナログコンポーネントを組み合わせ、クリアで力強いサウンドを実現しました。ベスタクスは、XMOS の USB オーディオクラス 2.0 リファレンスプラットフォームを活用して、コンセプトから製造までを 6 カ月足らずで達成しました。

ベスタクスの最高ブランド責任者を務めるジェローム・ヘンリー氏は、次のように述べています。「XMOS の USB オーディオソリューションは、当社のエンジニアに完璧な「原石」を与えてくれました。その柔軟性のおかげで、同社製プロセッサを当社の要求仕様に適合するよう容易にカスタマイズすることができました。当社は、既に XMOS を活用した新製品を計画しています。」

この XMOS デバイスは、MIDI データと USB データを処理します。すなわち、ベスタクスは、リアルタイム性に優れたこのプロセッサを活用して、このデバイスに制御インターフェースをも統合したのです。

ヘンリー氏は、さらに次のように述べています。「たったひとつの XMOS デバイスは、当社が以前の設計で使用していた多数のコンポーネントに取って代わるもので、当社の標準的なサウンド仕様が劇的に向上し、材料費の削減にも貢献しました。XMOS デバイスによるデザインの簡素化によるコスト削減とオールインワン型の柔軟性により、当社は今後も優れたサウンドを実現する革新的製品の開発を行うことができます。」

XMOS 製 USB オーディオソリューションの開発キットおよびソフトウェアを含む詳細情報については、www.xmos.com/applications/usb-audio をご覧ください。XMOS 開発ツールは、www.xmos.com から無料でダウンロードすることができます。

XMOS について

XMOS は電子製品の設計方法を変革することで、開発時間とコストの削減に貢献しています。当社が提供するイベント駆動型のソフトウェア記述型プロセッサによって、システムにおいてアプリケーションソフトウェア、デジタル信号処理、周辺IOの制御を、シリコンではなく、ソフトウェアで統合・実装することができます。XMOS に

は世界一流企業を含む沢山のお客様がいらっしゃいます。詳細情報については www.xmos.com をご覧ください。

ベスタクスについて

ベスタクスは、1977年に東京渋谷区で椎野楽器設計事務所として設立され、ギターとコンポーネントアンプの製造・販売を開始しました。ベスタクスは創業以来、急速に向上する技術と人間性との融合を図りながら、先見性のある製品を生み出してきた歴史を誇ります。 <http://www.vestax.com>

XMOS および XCore は、XMOS Limited の登録商標です。その他の企業名および製品名は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

CONTACT:

Shelton Group for XMOS
Stacey Gaswirth, 972-239-5119 ext. 132
sgaswirth@sheltongroup.com

or

Rebecca Rosfeld, 972-239-5119 ext. 137
rrosfeld@sheltongroup.com